



十三中だより

令和7年1月8日(水)

1月号

校長 吉田 祐一

みづか かんが こうどう 自ら考え行動できる まえむ どりよく 前向きに努力できる こころ たいせつ 心を大切にできる

みづか かんが こうどう ちから

『自ら考え行動できる』力をつける

これは、「十三中だより」の題字下に記載している本校がめざす「子ども像」の最初に掲げている言葉です。これらを身に着けてほしいと私たちは願い、考えています。

さて、「行動」は考え、意思を持てば自然とついてくるものでしょう。ところが「自ら考え」る。これは、なかなか難しい。なぜなら考えるには、いろいろな知識や様々な人の考え方や情報を参考にしなければならないからです。

情報を仕入れる方法に新聞を読んだり、ニュースを見たりします。最近では、ご家庭で新聞を取るところも少なくなってきましたが、この新聞でさえも各紙、いろいろな考え方を持っており、物事に対する意見や考え方が違うものです。ましてや、今では私たちの生活に密着しているネット環境は、自分の好みや関心事に近い情報を私たちにどんどんと送ってきます。例えば、検索エンジンで「車」を調べてみると、次から次へと「車」関係の画像や情報が送られてきます。

こんな風ですから、ネットからの情報は、自分の好みの内容を多く流しているだけで、いろいろな種類の情報を提供してくれているわけではありません。私たちの周りのいろいろな人のいろいろな考え方と交流し、自分の考えを作り上げ、行動していきましょう。

ねんせい

みす

しんろ

あゆ

3年生は、しっかりと見据えた「進路」を歩もう

3年生にとってはゆっくりできなかった冬休みだったかもしれません。昼夜逆転してしまった人は、一日も早く元の生活リズムに戻してください。これからの学習は、新たなことを頭に入れることも必要ですが、すでに学習した内容を繰り返し思い出し、定着させることが大切になってきます。せっかく一度学んだ内容です。思い出すことで確実なものにしていきましょう。

それから、ここから時間が早く過ぎていく感じがしてきます。明日、明後日の実力テストに始まり、来週は公立特別選抜のための懇談、再来週は私立高校の出願、そして最終週は学年末テスト…。行事予定をしっかりと押さえて、あわただしさに翻弄されないようにしていきましょう。